

## モニタリング調査結果

種名： ヒメニラ

調査者： 特定非営利活動法人境川の斜面緑地を守る会

調査地： 橋本

調査期間	気づいたこと
2018年3月 ~2018年4月	Aエリアで20個の開花を確認し、Bエリアでも67個の開花を確認して、合計86個の開花を確認するに至った。ここ10年ほど生育が確認できず絶滅したと思っていたが、突然の大量開花によって生育が再確認された。なぜ大量開花になったのかを考察し、観察を続けながら保全に努めたい。
2019年3月 ~2019年4月	Aエリアで21個、Bエリアで55個の開花を確認した。昨年密集して葉を茂らせた塊状の群生は周囲にばらけながら広がっている。冬の間落葉の下で地下茎が生長を続けるので踏みつけないように注意する。
2020年3月 ~2020年4月	Aエリアで10個、Bエリアで75個の開花を確認した。雌性花のみで雄蕊を持った雄性花は見られない。ヒメニラ再発見から3年目になるが、密集して生育していた状態から、周囲にばらけながら広がり生育面積は2.5倍に拡大した。冬季に落葉の下で地下茎を伸ばすため踏み付けに注意し、落葉の量にも注視している。